

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-009

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	広域行政としての福島県の役割の明確化と復興へのリーダーシップの発揮		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称		浪江町 (I-4)				
代表者		浪江町長 馬場 有	担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長		
所在地		二本松市北トロミ 5 7 3				
連絡先		電話番号	0243-62-0123	FAX番号	0243-22-4218	
要望事項		広域行政としての福島県の役割の明確化と復興へのリーダーシップの発揮				
要望事項	内 容	<p>本災害から復興していくにあたって、国・県・市町村が一丸となって取り組むことが必要不可欠であり、そのためにも県としても3人4脚体制の強化を図るとともに、現在、主に国対市町村という構図で議論されている地域の復興策について、より主体的に参画していただきたい。</p> <p>また、地域再生のための課題の大きさ、困難さ、原子力災害の特殊性を考慮して、相双地域再生のための具体的な取組み、施策を整理した計画、プランを総合計画の下部計画として策定願いたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/> / 無)</p>				
	関連法令					
	所要経費 (概算)					
	スケジュール					
	希望回答期限	平成 2 5 年 5 月 末				
要望先省庁・県		省庁名			担当部署	
		担当者			連絡先	

要望事項	現状・背景	原子力災害被災自治体の課題解決にあたって、福島県の立ち位置や役割が不明瞭であるとともに、地域課題解決のために主体的な施策展開が図られているとは言い難い。
	問題・課題	復興にあたっての姿勢が、全県的な視点、立場のものに終始しており、課題解決に向けての焦点がぼやけている印象である。それぞれの地域課題をこれまで以上に深く掘り下げ、広域調整にあたるとともに、福島県としての主体的をより強化する必要がある。

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日	平成 25 年 5 月 24 日			
	回答省庁・県	省庁等名称	福島県避難地域復興局	担当部署	避難地域復興課
		担当者		連絡先	
	回答区分	<input type="checkbox"/> 可/ <input type="checkbox"/> 不可/ <input type="checkbox"/> その他	記述		
	措置事業名等			関連法令等	
	事業・改正内容				
	予算（概算）				
	スケジュール				
その他事項・付記	<p>町の抱える課題・要望が一日も早く解決されるよう、県としても町の立場に立って最大限努力してまいります。</p> <p>「原子力災害避難区域等帰還・再生加速事業」については、国が直接市町村に委託する制度となっているが、市町村から県に支援を求められるケースがでてきていることから、個々の事業についても積極的に支援してまいります。</p>				

【ふくしま復興本部意見】

--

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

--